

＜先週の指標の動き＞

指標名	数値	コメント
12月国際収支 (速報、2/8) 経常収支 (季節調整値) 貿易収支 (季節調整値) サービス収支 (季節調整値) 第一次所得収支 (季節調整値) 第二次所得収支 (季節調整値)	22,784 億円 (前月比▲2.6%) 8,683 億円 (前月比▲12.9%) ▲2,773 億円 (前月比 - %) 18,685 億円 (前月比▲1.6%) ▲1,811 億円 (前月比 - %)	12月の経常収支は前月から黒字幅が縮小。貿易収支は黒字幅が縮小。輸入が前月からほぼ横ばいとなった一方、輸出が米国、EU向けを中心に前月比▲2.0%減少。サービス収支は、その他サービス収支の支払が減少したものの、受取も減少したことで、前月からほぼ横ばい。第一次所得収支は同▲1.6%減少。内訳をみると、海外からの株式配当金・債券利子等の受取が減少したことで、証券投資収益の黒字幅が縮小。
1月景気ウォッチャー調査 (2/8) 現状判断D I (季節調整値) 先行き判断D I (季節調整値)	31.2 前月差▲3.1ポイント 39.9 前月差+3.8ポイント	1月の現状判断D Iは、前月差▲3.1ポイントと3ヵ月連続の低下。緊急事態宣言の再発令に伴う人出の減少を背景に、家計動向関連が低下したほか、企業動向関連、雇用関連も低下。先行き判断D Iは、同+3.8ポイントと2ヵ月連続の上昇。新型コロナの感染者数の減少に伴い、経済活動が再び正常化に向かうとの期待から、家計動向関連、企業動向関連、雇用関連ともに上昇。
12月毎月勤労統計 (速報、2/9) 現金給与総額 所定内給与 所定外給与 特別給与 実質賃金 常用雇用	前年比▲3.2% (▲1.8%) 前年比▲0.1% (▲0.2%) 前年比▲8.9% (▲10.8%) 前年比▲5.4% (▲12.8%) 前年比▲1.9% (▲0.7%) 前年比+0.6% (+0.6%)	12月の現金給与総額は、前年比▲3.2%と9ヵ月連続の減少。所定外給与や特別給与の減少が続いたほか、所定内給与も減少。実質賃金も、同▲1.9%と10ヵ月連続の減少。消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)の低下以上に名目賃金が減少。常用雇用は前年比+0.6%と増勢が持続。卸売業・小売業を中心にパートタイム労働者が減少したものの、卸売業・小売業や運輸・郵便業などで一般労働者が増加。
1月マネーストック (2/9) M2 (平残) M3 (平残) 広義流動性 (平残)	前年比+9.4% (+9.1%) 前年比+7.8% (+7.6%) 前年比+5.6% (+5.3%)	1月のM3は前年比+7.8%増加し、伸び率、残高ともに統計開始以来最大に。新型コロナの収束が見通せないなか、企業の手元資金を確保する動きが持続。広義流動性も同+5.6%増加し、伸び率、残高ともに統計開始以来最大に。M3が増加したほか、株価の上昇などを背景に投資信託も増加。
1月企業物価指数 (速報、2/10) 国内企業物価指数 輸出物価指数 (円ベース) 輸入物価指数 (円ベース)	前月比+0.4% (前年比▲1.6%) 前月比+0.9% (前年比▲1.0%) 前月比+2.3% (前年比▲8.2%)	1月の企業物価指数は、前月比+0.4%と2ヵ月連続の上昇。電力・都市ガス・水道の低下が続いた一方、石油製品や化学製品が上昇。輸出物価指数(円ベース)は、同+0.9%と2ヵ月連続の上昇。金属・同製品の上昇が続いたほか、軽油などその他産品・製品も上昇。輸入物価指数(円ベース)は、同+2.3%と3ヵ月連続の上昇。石油・石炭・天然ガスや金属・同製品が上昇。

※ 〈 〉 は前月の前年比

<国内景気の現状判断と当面の見通し>

(1) 国内景気の現状判断

わが国経済は、新型コロナウイルスの流行第3波の拡大を背景に、回復が頭打ちに。外出の自粛に伴うサービス消費の下振れなどを背景に、非製造業の経済活動は弱含み。一方、製造業は、中国向けを中心とした輸出の回復を受けて底堅く推移。

(2) 当面の見通し

先行きを展望すると、緊急事態宣言の発令を受け、景気の下振れが避けられず。もっとも、感染者数の抑制に成功し、政府の想定通りに緊急事態宣言が解除できれば、春以降は経済活動の水準が急回復することで、一時的に高めの成長が実現する見込み。

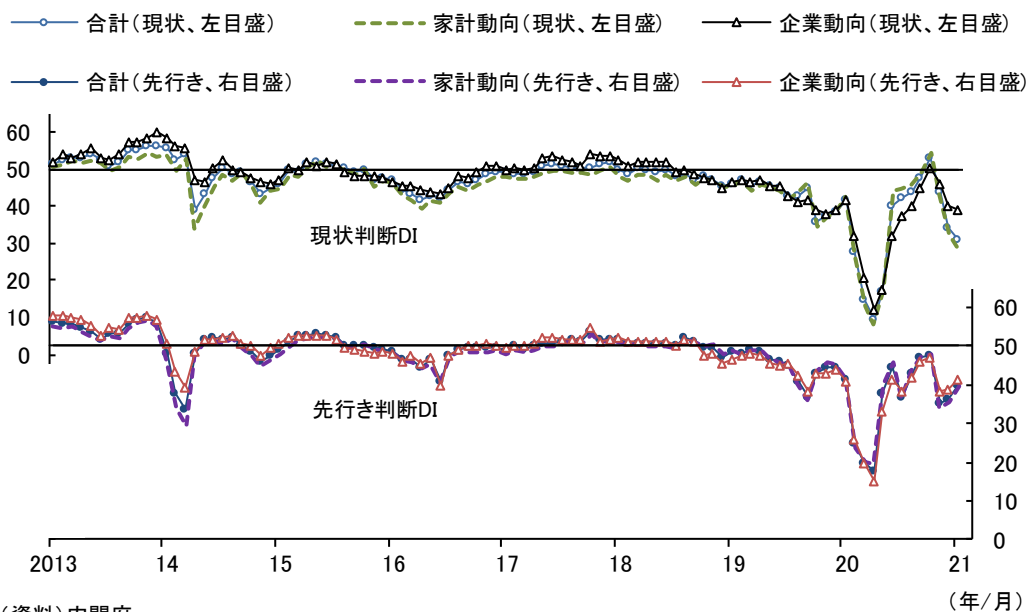
ただし、新型コロナウイルスの流行を完全に収束させることは困難と予想。ワクチンの普及には時間を要するとみられることから、引き続き、景気は新型コロナウイルスの感染者数の動向に左右される形で、停滞感の強い状況が続く見通し。

<当面の国内主要経済指標等のスケジュール>

月日	指標名等	発表機関
2/15 (月)	10~12月期 GDP (1次速報値)	内閣府
2/16 (火)	12月 第三次産業活動指数	経済産業省
2/17 (水)	12月 機械受注 1月 貿易統計	内閣府 財務省
2/19 (金)	1月 消費者物価指数・全国	総務省

<図表で見る経済指標>

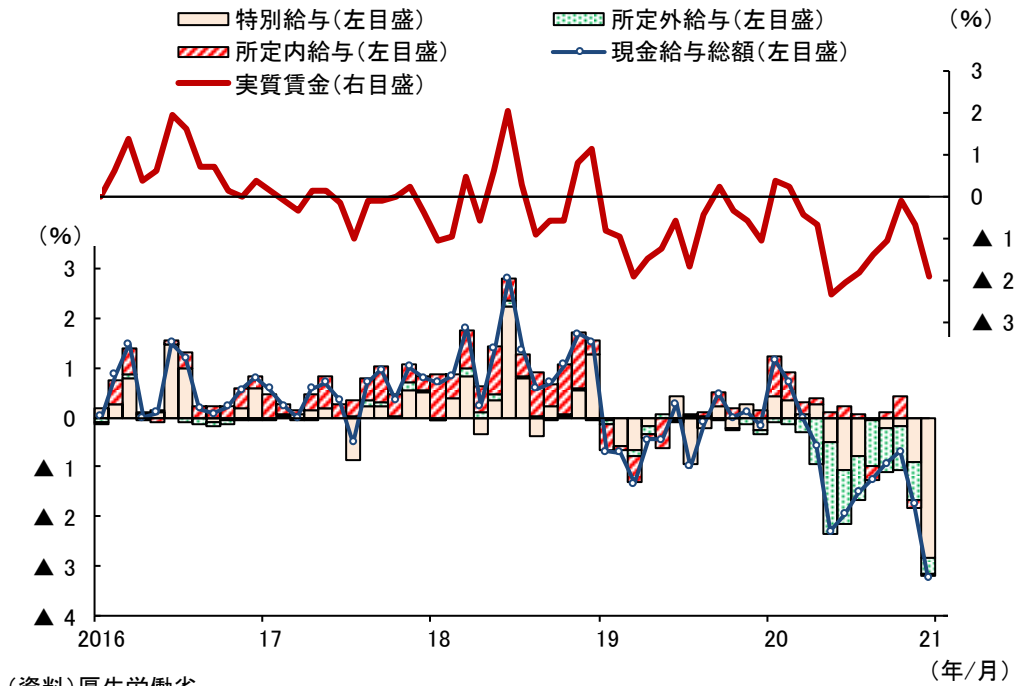
(図表1) 景気ウォンチャー調査(季節調整値)



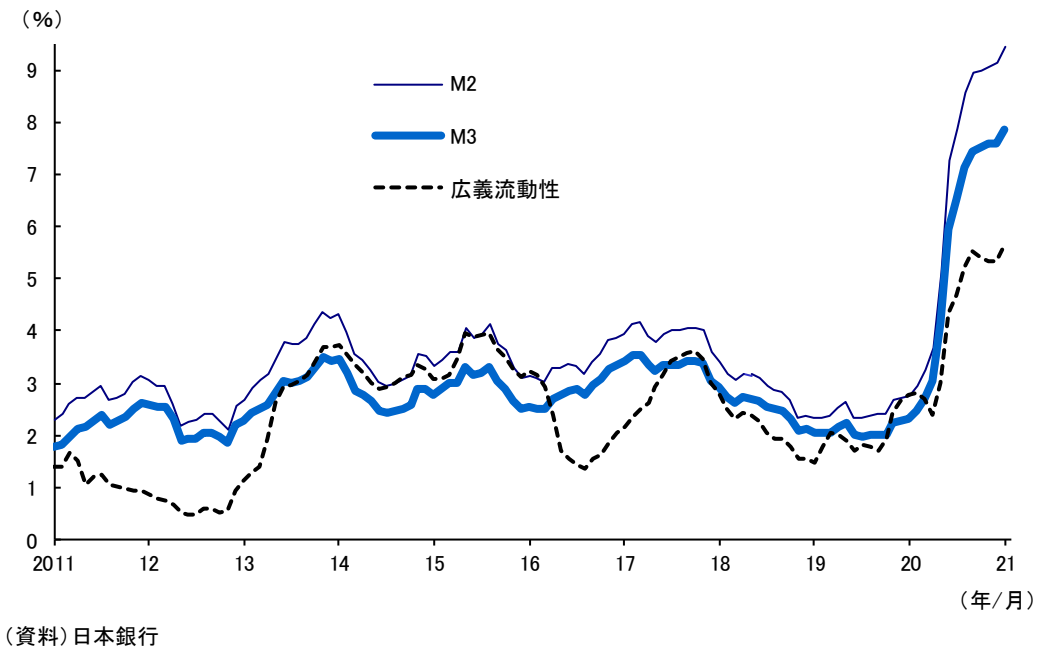
(資料)内閣府

(注)50は3か月前対比でみた「景気横ばい」を示す。

(図表2)現金給与総額と実質賃金(前年比)



(図表3)マネーストック(前年比)



本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。

わが国の主要景気指標

2021/2/12

	2019年度	(%)					
		2020年		2020年			2021年
		7~9	10~12	10月	11月	12月	1月
鉱工業生産指数	(▲ 3.8)	< 8.7> (▲ 12.8)	< 6.2> (▲ 3.4)	< 4.0> (▲ 3.0)	<▲ 0.5> (▲ 3.9)	<▲ 1.6> (▲ 3.2)	
鉱工業出荷指数	(▲ 3.6)	< 9.1> (▲ 13.5)	< 6.7> (▲ 3.4)	< 4.9> (▲ 3.0)	<▲ 1.2> (▲ 4.0)	<▲ 1.6> (▲ 3.4)	
鉱工業在庫指数(未)	(2.9)	<▲ 3.3> (▲ 5.7)	<▲ 2.3> (▲ 8.4)	<▲ 1.8> (▲ 8.1)	<▲ 1.5> (▲ 9.0)	<▲ 1.1> (▲ 8.4)	
生産者製品在庫率指数	(7.0)	<▲ 13.8> (12.5)	<▲ 7.5> (▲ 1.9)	<▲ 3.3> (▲ 0.9)	<▲ 2.2> (▲ 1.7)	< 2.0> (▲ 3.1)	
稼働率指数(2015年=100)	98.3	85.6 < 13.8>		95.4 < 6.0>	92.6 <▲ 2.9>		
第3次産業活動指数	(▲ 0.7)	< 6.2> (▲ 8.6)		< 1.6> (▲ 1.4)	<▲ 0.7> (▲ 3.7)		
機械受注 (船舶・電力を除く民需)	(▲ 0.3)	<▲ 0.1> (▲ 14.1)		< 17.1> (2.8)	< 1.5> (▲ 11.3)		
建設工事受注(民間)	(▲ 8.7)	(▲ 10.2)	(▲ 8.2)	(▲ 12.4)	(2.0)	(▲ 11.1)	
公共工事請負金額	(6.8)	(7.5)	(▲ 3.4)	(▲ 0.4)	(▲ 3.3)	(▲ 8.6)	
新設住宅着工戸数 (年率、万戸)	88.4 (▲ 7.3)	81.3 (▲ 10.1)	80.5 (▲ 7.0)	81.3 (▲ 8.3)	81.9 (▲ 3.7)	78.4 (▲ 9.0)	
消費支出 (全世帯、名目)	(0.2)	(▲ 8.1)	(▲ 0.3)	(1.4)	(0.0)	(▲ 2.0)	
(実質)	(▲ 0.4)	(▲ 8.3)	(0.7)	(1.9)	(1.1)	(▲ 0.6)	
(勤労者世帯、名目)	(0.0)	(▲ 8.1)	(▲ 0.3)	(2.3)	(0.5)	(▲ 3.4)	
(実質)	(▲ 0.6)	(▲ 8.3)	(0.7)	(2.8)	(1.6)	(▲ 2.0)	
百貨店売上高	(▲ 5.2)	(▲ 25.6)	(▲ 10.8)	(▲ 1.7)	(▲ 14.3)	(▲ 13.7)	
チェーンストア売上高	(▲ 1.2)	(0.4)	(2.2)	(2.8)	(1.2)	(2.7)	
乗用車登録・販売台数	(▲ 4.4)	(▲ 14.1)	(15.4)	(30.8)	(6.7)	(10.9)	(7.8)
完全失業率	2.35	2.95	2.97	3.11	2.87	2.96	
有効求人倍率	1.55	1.05	1.05	1.04	1.06	1.06	
現金給与総額 (5人以上)	(0.0)	(▲ 1.2)	(▲ 2.3)	(▲ 0.7)	(▲ 1.8)	(▲ 3.2)	
所定外労働時間 (〃)	(▲ 2.5)	(▲ 14.6)	(▲ 9.6)	(▲ 11.1)	(▲ 10.2)	(▲ 7.6)	
常用雇用 (〃)	(1.9)	(0.6)	(0.7)	(0.7)	(0.6)	(0.6)	
企業倒産件数	8,631	2,021	1,751	624	569	558	474
前年差	521	▲161	▲460	▲156	▲158	▲146	▲299
M2 (平残)	(2.6)	(8.5)	(9.1)	(9.0)	(9.1)	(9.1)	(9.4)
広義流動性 (平残)	(2.2)	(5.1)	(5.3)	(5.4)	(5.3)	(5.3)	(5.6)
経常収支 (兆円)	20.14	5.29	5.19	2.14	1.88	1.17	
前年差	0.55	▲0.53	1.33	0.29	0.42	0.62	
通関貿易収支 (兆円)	▲1.29	0.94	1.98	0.87	0.36	0.75	
前年差	0.32	1.47	2.22	0.86	0.45	0.91	
通関輸出 (兆円)	75.88	16.66	19.39	6.57	6.11	6.71	
(▲ 6.0)	(▲ 13.0)	(▲ 0.7)	(▲ 0.2)	(▲ 4.2)	(2.0)		
輸出数量	(▲ 4.4)	(▲ 15.0)	(▲ 1.9)	(▲ 1.6)	(▲ 4.0)	(▲ 0.1)	
輸出価格	(▲ 1.6)	(2.2)	(1.1)	(1.5)	(▲ 0.2)	(2.1)	
通関輸入 (兆円)	77.17	15.72	17.40	5.70	5.75	5.96	
(▲ 6.3)	(▲ 20.1)	(▲ 12.0)	(▲ 13.2)	(▲ 11.1)	(▲ 11.6)		
輸入数量	(▲ 2.3)	(▲ 11.4)	(▲ 3.4)	(▲ 5.7)	(▲ 2.4)	(▲ 2.1)	
輸入価格	(▲ 3.8)	(▲ 9.9)	(▲ 8.8)	(▲ 8.0)	(▲ 8.9)	(▲ 9.6)	
金融収支 (兆円)	22.56	4.91	4.24	0.86	1.59	1.78	
前年差	1.14	▲1.74	1.89	0.06	1.08	0.75	
企業向けサービス価格指数 (2015年=100)	(1.4)	< 0.5> (1.2)	< 0.5> (▲ 0.4)	< 0.2> (▲ 0.5)	< 0.2> (▲ 0.5)	< 0.1> (▲ 0.4)	

	(%)			
	企業物価			
	国内		輸出	輸入
	前月比	前年比	前年比	前年比
2018年度		2.2	0.8	6.5
2019年度		0.1	▲4.1	▲6.1
2020/1~3	▲0.4	0.6	▲2.9	▲3.5
4~6	▲2.4	▲2.3	▲5.7	▲15.9
7~9	0.9	▲0.8	▲2.1	▲11.2
10~12	▲0.2	▲2.1	▲1.7	▲10.4
2020/1	0.0	1.5	▲1.4	▲0.8
2	▲0.4	0.7	▲2.2	▲1.8
3	▲0.9	▲0.5	▲5.1	▲7.8
4	▲1.6	▲2.5	▲6.5	▲13.5
5	▲0.5	▲2.8	▲6.5	▲18.2
6	0.7	▲1.6	▲4.1	▲15.9
7	0.6	▲0.9	▲3.2	▲12.6
8	0.1	▲0.6	▲1.6	▲11.0
9	▲0.2	▲0.8	▲1.3	▲10.1
10	▲0.2	▲2.1	▲1.7	▲10.8
11	▲0.1	▲2.3	▲2.1	▲10.6
12	0.5	▲2.0	▲1.4	▲9.7
2021/1	0.4	▲1.6	▲1.0	▲8.2

	(%)			
	全国			
	消費者物価		除く生鮮食品	
	前月比	前年比	前月比	前年比
2018年度		0.7		0.8
2019年度		0.5		0.6
2020/1~3	▲0.2	0.5	▲0.2	0.6
4~6	▲0.2	0.1	▲0.3	▲0.1
7~9	0.2	0.2	▲0.2	▲0.2
10~12	▲0.6	▲0.8	▲0.2	▲0.9
2019/12	0.0	0.8	0.0	0.7
2020/1	▲0.1	0.7	▲0.2	0.8
2	▲0.2	0.4	▲0.1	0.6
3	0.0	0.4	0.0	0.4
4	▲0.1	0.1	▲0.3	▲0.2
5	0.0	0.1	0.0	▲0.2
6	▲0.1	0.1	0.0	0.0
7	0.1	0.3	0.0	0.0
8	0.2	0.2	▲0.2	▲0.4
9	▲0.1	0.0	0.0	▲0.3
10	▲0.1	▲0.4	0.0	▲0.7
11	▲0.5	▲0.9	▲0.1	▲0.9
12	▲0.3	▲1.2	▲0.1	▲1.0

	(%)			
	東京都区部			
	消費者物価		除く生鮮食品	
	前月比	前年比	前月比	前年比
2020/11	▲0.5	▲0.8	▲0.1	▲0.7
12	▲0.4	▲1.2	▲0.2	▲0.9
2021/1	0.4	▲0.5	0.2	▲0.4

	2019年度	(%)					
		2019年		2020年			
		7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12
業況判断D I		5	0	▲8	▲34	▲27	▲10
大企業・製造		21	20	8	▲17	▲12	▲5
非製造		▲4	▲9	▲15	▲45	▲44	▲27
中小企業・製造		10	7	▲1	▲26	▲22	▲12
非製造							
売上高 (法人企業統計)	(▲ 3.5)	(▲ 2.6)	(▲ 6.4)	(▲ 7.5)	(▲ 17.7)	(▲ 11.5)	
経常利益	(▲ 14.9)	(▲ 5.3)	(▲ 4.6)	(▲ 28.4)	(▲ 46.6)	(▲ 28.4)	
売上高経常利益率	4.8	5.0	5.3	4.6	4.4	4.0	
実質GDP		< 0.2>	<▲ 1.9>	<▲ 0.5>	<▲ 8.3>	< 5.3>	
(2015年連鎖価格)	(▲ 0.3)	(1.3)	(▲ 1.1)	(▲ 2.0)	(▲ 10.3)	(▲ 5.7)	
名目GDP		< 0.3>	<▲ 1.2>	<▲ 0.5>	<▲ 7.9>	< 5.5>	
	(0.5)	(1.9)	(0.4)	(▲ 1.1)	(▲ 9.0)	(▲ 4.6)	

	(2015年=100)		
	景気動向指数		
	先行	一致	遅行
2019/12	90.9	94.2	102.5
2020/1	90.2	94.6	101.9
2	91.1	94.5	101.0
3	84.5	89.3	100.1
4	78.8	79.1	96.9
5	78.6	71.7	91.9
6	84.1	75.0	93.1
7	87.2	81.0	92.4
8	89.2	82.4	91.5
9	93.3	84.8	91.7
10	94.2	89.4	91.4
11	96.1	89.0	91.0
12	94.9	87.8	91.7

(注) < >内は季節調整前前期比、()内は前年(同期(月))比。

(出所) 内閣府、総務省、財務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、日本銀行、日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、日本百貨店協会、日本チェーンストア協会、株式会社東京商工リサーチ、保証事業会社3社